

とす市報

昭和49年9月1日発行 毎月1日15日発行

9月1日号 No. 284

権藤千代吉さん百歳に



市内の最高齢者、権藤千代吉さん（藤本町）は、この9月25日で満100歳になります。毎朝7時30分ごろ起きて、家のまわりを杖をつきながら一回り。数年前までは、表通りを散歩されたといひます。身の回りのことでとくに人の手をとることもなく、食べものも家族の人たちと変わらないものを食べられます。千代吉さんは、配剤業と農業で5人の子供を育てられ、「何ぼしても、きちうめんで手際よく、みんなは感心させよ

んなさった」とは、長男俊郎さんのおくさんのキクエさんの話です。100歳の今の元気な姿とキクエさんの話から、カクシャクたる千代吉さんが想像されます。また若いころから知識欲の盛んなかたで、80歳過ぎてからも、孫たちの高校の教科書までむさぼり読んでおれたそうです。

「夕べは確かに死んだち思ったバツテ、今朝また目の覚めた」とよく言われるとか、5年前に84歳のおくさんを亡くされてからは、敬老会でも最後までつき合うようになった千代吉さんです。

朝の散歩を楽しむ権藤千代吉さん

鳥栖市に高齢者教室ができたのは、昨年のことです。昨年鳥栖地区の老人クラブのみなさん54人が参加し、郷土の歴史、時事問題、精神衛生、心理など各方面にわたる勉強や民謡、盛曲、園芸、手芸などの趣味の活動などが、9月から49年3月まで行われました。

市には以前から家庭学教や婦人学級、青年大学などの社会教育講座がありますが、これらの講座にもまして、高齢者教室のみなさんの熱心なことは、評判になっていました。その閉講に際してまとめられた、受講生の感想文集には、仲間と共に学び、楽しむ喜びが、すなおにあふ

れています。その中から、次の2編を紹介しましょう。まもなく敬老の日、老人福祉週間と続きますが、二つの作文は、老後を生きるさまざまなヒントを含んでいるように思われます。

49年度は7月から、田代と基里地区で高齢者教室が開かれています。

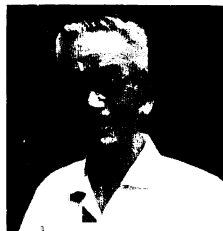
あふれる学ぶ喜び

高齢者教室
(48年度)
の文集から

反省のよい機会

内田 万作 (鶴田町)

48年8月末、老人クラブ役員会の時、高齢者教室開講の話をお聞きして、早速お元気がかたで、しかも大変すなおな人ばかりのように見受けました。先生のご指導には何事でもそのまま曲りなりにも納得される姿は、実にほほえましい気持ちでした。精神講話、衛生、時局、趣味等短時間でしたが、熱心に静かに講話を聞き、有意義に楽しい思いで時を過ごさせていただきました。講話の内容につきましては、年齢の関係もありまして記憶力がなく、ただ講義中、成程と思ったり感心したり感銘はしておりますが、日がたてば忘れてしまってお話ではできません。それでも木曜日が何か有利益というようにした。小学校の生徒が親のいうことはきかないが、先生のいわれることはよく聞いて実行します。それと同じで、自慢が見え家ではがらんとな人でもやっぱり先生の教えられることには、すなおな気持ちでその通り実行して喜んでおられる姿は何ともいえない美しい情景で、この点何處にな



「若い人たちの意見も尊重して…」と内田さん

っても同じだと感じました。また久留米市の老人大学を見学に行った時のことですが、先方の先生が、「あなたたちが若い時に習って記憶にある歴史は全部とっていきくらいつつです」とおっしゃったのは驚きでしたが、封建時代に書かれた本は、勝者の都合のよいように書いてあるのが常識ではないか、との説明になるほどと合点ができました。同時に私共、古い教育を受けた者は、えてして我意を通していることが間違っていることが多いのではないかと気づき、今からでも本を読んだりお話をきいたり、若い人たちの意見も尊重して行かねばと強く感じました。やっぱり新聞、

テレビ等で見たことよりも、教育されているということに感度が強く、反省することも多いように思います。

なおまた、歴史のことで旧幕時代の田代代官所に賀島兵介という代官がいて善政をしたとの話を聞いたとき、ふと私の祖母が昔話をしていたことを思い出し、いかに先祖が苦しい生涯を送っていたかを想像し、現在の私共老人が幸福な生活をさせてもらっていることが、実に有難く現世に生きがいを感じ、不足の多かった私にも反省の動機を与えてもらったことなど感謝しています。

趣味クラブにおきまして、若い時から仕事いらずに追われ、何一つ趣味を持ち得なかった私のような者にも、よくわかるように、親切に実際に見せてもらった要点は先生にプリントしてもらって記憶のできない私でもプリントを見れば思い出せるようにならして、ほんとうに至れりつくせりの高齢者教室だったと感謝しています。

できますれば、このような高齢者教室を続けてもらい1週に1度でも心の洗たくをして愚痴や不平を洗い流して感謝の念に切り替えるよう指導していただければと希望し、1日でも1時間でも楽しい気持ちで生活させてもらえれば、このうえない幸せと存じます。(2ページへ)

発行所 佐賀県鳥栖市宿町1118
鳥栖市役所 (電03111)



堅い頭やわらぐ

徳 淵 あい (本鳥悟朗)



菊の手入れをする徳淵さん

私このたび高齢者教室に参加させていただきましてを厚くお礼申し上げます。この先、生きる人生に大いに勉強になりました。趣味活動では各グループに別れ、お花の大好きな私は園芸クラブに入りました。また私共老人に、日常必要なために必要な講演をユーモアを交えて心

楽しくおきかせくださいました。樹木のさし芽、切芽、挿付などどこまでか教えてもらい、たいへん参考になりました。私、家に帰り早速実習もしてみました。

た。それから染川猪一郎先生の「若い世代への認識」と題してのお話は、私のこちこち頭をやわらげてくださいました。若い人と話のできる人、人が間違いを起こしても腹を立てるな、腹を立てると血がのぼる、子供のことは親にまかせろ、孫のことに口を出すと、本当にその通りと思いました。わかりきったようなことが仰げられない自分に気がきました。家族の者にも

友人にも聞かせてあげました。「本当ね」、「世の中が変わりましたから今は老人の方から若い人について行かねばならないようになりましたね」と話合いました。

また、他の先生のお話にも、文句を言わず若い方を理解してほしいとありました。私には歩の悪い話もありましたけれども、若い孫といっしょに暮してゆかためには、自分も努力してわがままをいわず、いやなことをいってはいけないことに気付かせていただきました。誰からも信頼されて感じのよいおぼっちゃんなるためには、諸先生方のご講義を守り、実行せねばならないと考えています。

老齢福祉年金 明治39年4月1日までに生まれた人で、恩給やほかの年金を受けていない人は、70歳から月額7500円が支給されます。

老人医療費助成 70歳からは、医療費の自己負担分を公費から受けることができ、一部の所得制限者を除き、医療費は無料になっています。手続きは、70歳の誕生日の前月に、加入している保険証と印鑑をご持参ください。寝たきりのかたは、65歳から無料になります。

老人ホーム 老人の身寄りがなく、世話する人もいないとか、老人の体が衰えて、いつも世話が必要で、家庭ではどうにもならないときは、老人ホームへ入ることができます。

敬老年金 市から80歳以上の人には年額8000円、86歳以上は年額1万円が受けられます。また県からも86歳以上の人に8000円が支給されています。

申請には住民票謄本と印鑑が必要。

老人健康診査 毎年、医師会の協力を得て老人健康診査が行われています。また寝たきりのかたには、訪問診査もしています。

老人家庭福祉 体が衰えた老人や1人暮らし老人に対してはホームヘルパーが週2回以上訪問して、身の回りの世話をし

ています。日常生活用具の給付 寝たきり老人のため、特殊寝台、浴そう、湯沸器、インタホーンなどを貸したり紙おむつを支給したりしています。

老人の就労相談 働きたい老人のために毎週水曜日、相談を受けています。

老人の休養助成 県内の国民宿舎および熊の川温泉郷の旅館を利用すると、県から500円の助成があります。あらかじめ予約を助成券を受けください。

高齢者居室整備資金の貸付 老人のへやを増築したりするのに、50万円を限度に10年償還、年3%の低利で貸付が借れます。受付は毎月5月ごろ。

老人クラブ 市内に41クラブ(2700人)があり、社会奉仕や1人暮らしの老人の友愛訪問、花づくり、誕生会、慰安旅行などを通して、お互いに親しみを深めています。

老人福祉センター 老人の憩いの場として多くの人々に利用されています。所在地は古野町、八坂神社の横。

行事 敬老会、老人福祉大会、趣味の作品展、老人スポーツ大会などが行われています。

◆くわしいことは福祉事務所におたずねください。

老人のくらしを助ける いろいろな仕組み



鳥栖民舞クラブの池田さんを先生に踊りのけいこ(老人福祉センターで毎週月曜日)

国民年金受取り に便利な方法

老齢、通算老齢、障害、母子、準母子、遺児などの国民年金を、郵便局で受取っている人に、便利な預入制度があります。これは、郵便局に一度登録しておけば、あとは自動的に、年金が払込され、年金が必要なときに、貯金通帳を持参するだけで、支払いが受けられる仕組みです。

この制度を利用するには、1回だけ、郵便局へ国民年金証書、支払通知書、印鑑、郵便貯金通帳を持参し「国民年金預入請求書」に記入することになっています。通帳がないときは、そのとき作ってもらえます。普通、年金は社会保険庁からの「支払通知書」がないと受取れませんが、この預入制度を利用すると、支払通知書が遅れた場合でも年金は支払われます。



少年柔道 日本一に
曾根崎の松雪君

7月26日、日本武道館(東京都)で行われた全日本少年練成柔道大会で、鳥栖少年柔道クラブ(緒方勝一会長)にはいる基里小学校5年・松雪博君(曾根崎町、松さんの長男)が優勝し、テレビでも全国に紹介されました。

鳥栖少年柔道クラブは、毎週月曜日～金曜日の午後5時30分から、鳥栖署3階の道場で稽古をしています。加入したい人は道場まで。緒方会長宅(電話03417)でも受付けます。

学童泳力テスト

8月14日の国民体育の日に、鳥栖中学

校プールで市内と三養基郡内の学童泳力テストがあり、次の4人が優秀選手に決定しました。4人の記録は全国ランキングに出されますが、上位ランクが期待されます。

- 武富誠二君(鳥栖小3年) 50㌢バタフライ 46秒05
- 緒方弘子さん(鳥栖北小4年) 50㌢自由形 38秒9
- 高尾浩君(田代小6年) 50㌢自由形 33秒7
- 武富敬二君(鳥栖小6年) 50㌢自由形 34秒2

大串さん(鳥中) 200で2位

四国の松山プールで行われた全国中学生水泳競技大会で、鳥栖中学校1年の大串由紀さんは、自由形200で2位(2分24秒1)、同じく100で3位(1分5秒8)のよい成績を上げました。



本がは
りました
市立図書館
(本町三丁目)

◆定められた古代史(井上清)。神話の旅(同)。スペイン革命(山内明)。人民戦線(竹内良知)。カラーローカル線の旅(河合茂美)。日本人の冒険と探険(古沢和彦)。リビア砂漠探検記(石毛直通)。知らなかった美しいイタリア(牧野文子)。シッキとアータン(フェロ・ピンセント)。最後の殿様(徳川義親)。忘れぬ日本人(中野好夫)。文学に見る婦人像(宮本百合子)。原始林

中の日本人(若槻泰雄)。選挙制度(田口富久治)。デモクラシーの論理(阿部齊)。透明人間街をゆく(なだいなだ)。写真野鳥記(小林清之介)。植物図②~③(牧野富太郎)。自然の中での人間(大庭利雄)。動物紳士録(西丸震哉)。小さな命の哲学(福井作哉)。かざされた自然(栗原康)。大陸は移動する(クライン・アサー)。たつまき①(藤田哲也)。日本の星(野尻抱影)。カラーアルバム見聞の四季(藤井旭)。他人からの出発(牧羊子)。土呂久就毒事件(田中哲也)。アドベンチャーの伝道切符(ダレル・ジェラルド)。陶芸入門(江口潤)。仏画(高田修)。新劇の歴史(菅井幸雄)



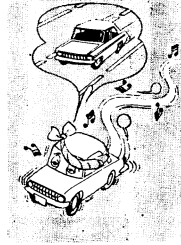
屋内運動場の建設を予算化

(鳥栖中と麓小)

8月8日から12日まで開かれた臨時市議会で、懸案の鳥栖中学校と麓小学校の屋内運動場建設が予算化されました。鳥栖中の方は当初予算に計上されていた5845万円に、今回5481万8000円をさらに計

上して合計1億1326万8000円。また麓小の方は、48年度に建設した基里小屋内運動場と同規模のものを予定し5573万5000円を計上しました。二つの屋内運動場とも、臨時市議会の

あとさっそく設計を委託しました。今後は入札により建設業者を選定し、9月定例会議の承認を得て着工することになります。建設におよそ5か月は見込まれ、完成は50年2月と計画されています。



空襲史づくりに協力おねがい

社会教育課では、ただいま「鳥栖の空襲史(仮題)」をまとめています。昭和20年(終戦の年)8月の空襲の記憶も、だんだん薄れて行くことでしょう。これから、空襲の洗礼を受けた鳥栖市民共有の記録として、空襲史をまとめることは意義深いことと考えます。

編集には市文化財調査員・轟木一二三さんに多大な尽力をいただいています。が、より充実したものとするため、広く市民のみなさんご協力をお願いしたいと思います。空襲当時の模様やその前後のくらしを話したいというかた、または空襲直後や当時のくらしの写真、印刷物、そ

他の資料を公開してもよいとお考えのかたは、どうぞ次へご連絡くださいませうお願いいたします。

●社会教育課 (電話⑨-3111番)

●轟木一二三(鎗田町)
電話⑨-1210番
3101

「婦人会のあゆみ」近刊

9月下旬、「婦人会のあゆみ」が出版されます。これは鳥栖地区婦人会のいわばOBともいえる豊増ミヨさん、藤崎芳江さん、松本勝子さん、高口菊枝さんの4人が昨年準備を進め、昭和4年、鳥栖町婦人会の誕生から今日まで、激動

の時代を歩んだ婦人会の歴史を綴ったものです。本文200ページのA5判、廉印刷で300部印刷。口絵写真9枚、本文写真21枚も収められています。

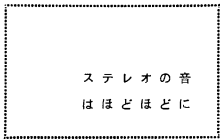
あぶないです



駅構内の通行は やめてください

朝夕の通勤や通学時に、鳥栖駅構内を横切る人々を多数見受けますが非常に危険なことです。駅でも注意していますが、このようなことのないよう市民のみなさまご協力をお願いいたします。

鳥栖 駅長



「近所のラジオやステレオの音が大きくなって仕事は手につかず、眠ることもできない。市報で注意を呼びかけてください」と、このほど1枚のハガキが参りました。ハガキによると、夏はお互い開放的なくらしのため、特にひどいし、冬すら聞こえるというのです。たとえ素晴らしい音楽にしても、他人にとっては耳ざわりの騒音であることを忘れず、ほどよい音量に絞って鑑賞してはいかがでしょう。

卓球のABC

勤労青少年ホーム(元町)で、初心者のための卓球教室を開きます。
●開日 9月9日から毎週月曜日(11月まで)
●時間 午後6時から午後8時まで
●会場 ホーム内スポーツ室
●資格 働く青少年(25歳未満)
●申込 申込み、問合せはホーム事務所(⑨4780)

百武・久米・岡田三人展
9月21日・10月23日
佐賀県立博物館

お題は「祭り」

昭和50年歌公始のお題は「祭り」と定められ、9月1日から10月11日まで、宮内庁で詠進歌の受付が始まります。詠進の要領は、市総務課庶務係へおたずねください。

前号訂正 森林保全
巡視員になった綾部正治さんは「年治さん」の誤りでした訂正しておわび申し上げます。

「飲んだら乗るな、 乗るなら飲むな」

県内の各市町村の飲酒運転による交通事故は増加または横ばいの状態です。このようなことから9月1日～9月30日まで県内いっせいに「飲酒運転追放県民運動」が行われます。

「飲んだら乗るな、乗るなら飲むな」を必ず実行しましょう。

三歳児の健康診査

三歳児の健康診査を別表の日どりに行っていきます。今回の対象は、昭和45年7月1日から46年8月31日までに生まれた子ども。保護者にあらかじめお配りし

た健康診査票の④から⑥までは記入し、ビニール袋には、尿をさかすき5杯ほど入れてご持参ください。母子手帳もお忘れなく。

三歳児健診の日どり

受付は午後1時30分から午後2時30分まで

月日	場所	地区	月日	場所	地区
9月9日	旭公民館	旭地区	9月12日	田代公民館	田代本町 永吉町 今町 袖比町
9月10日	麓公民館	麓地区(宿を除く)	9月13日	中央公民館	上記以外の田代地区
9月11日	基里公民館	基里地区(桜町を除く) 高田町 安楽寺町	9月17日	中央公民館	轟木町 元町 秋今宿 栗町 藤木町 真木町 栗町
9月12日	田代公民館	田代高町 田代新町 田代上町 田代外町 桜町 田代外町住宅 田代大宮町	9月18日	中央公民館	本町 本鳥栖町 本通町 中央区
			9月19日	中央公民館	上記以外の鳥栖地区

ガン検診

子宮ガンと胃ガン予防の集団検診を行いますので早目にお申込みください。料金250円を検診当日いただきます。

区分	子宮ガン	胃ガン
月日	9月26日(木)	9月27日(金)
場所	農協麓支所	基里公民館
定員	100人	80人
締切り	9月20日	9月20日

ゴミ収集日変わる

9月の祝日または祝日くりかえ休日のため、ゴミ収集日を一変変更しますのでご注意ください。

▼9月16日(月)の日は14日(上)にくり上げ

▼9月23日(月)の日は21日(土)にくり上げ

寄附

ありがとうございました

香典返し

社会福祉協議会へ■高松十四枝さん(元町、夫益男さん死亡のため)■岡崎ハヤさん(本町二丁目、夫一郎さん)■久保山園光さん(田代昌町、母セイさん)■真子初代さん(古賀町、夫義人さん)■高尾十一さん(飯田町、養母サカエさん)■山下茂人さん(本町、母ツルさん)■山辺ヒデヲさん(大正町、夫一郎さん)■岡崎一さん(江島町、妻アツコさん)■山口浩さん(桜町、二男直昭さん)■力丸勝海さん(繪田町、養母小林サエノさん)■谷川政一郎さん(土井町、父松男さん)

選挙人名簿をご覧ください

9月1日現在でつくった選挙人名簿にまちがいがたいよう、市民のみなさんに自由に見ていただけます。ぜひお出かけください。

☆期間 9月11日から9月15日まで
☆時間 午前8時30分から午後5時まで(祝日も休みません)

☆場所 鳥栖市選挙管理委員会事務局(市役所内、電話③3111)

☆49年6月1日までに市民課で住民登録の届をした転入者は、この名簿のっています。

☆昭和29年9月2日までに生まれた人で住民登録の届をした人は、この名簿のっています。

☆49年5月1日までに転出した人は、名簿のっています。

☆市内転居者で、8月20日までに転居届をした人は、新住所に移しました。

■藤田正一さん(袖比町、母トメさん) ■松隈限博雄さん(牛原町、妹チエ子さん) ■勝田三吉さん(本鳥栖町、妻ミツさん) ■小松郁次さん(本鳥栖町、妻マサルさん) ■岡本カオルさん(養父町、夫了さん) ■寺下勝己さん(神辺町、母ニワさん) ■緒方トシエさん(儀徳町、夫博愛さん)

■育英資金へ■山下茂人さん(木町、母ツルさん)

一般寄附

社会福祉協議会へ■2000円…福岡聡さん(田代外町住宅)から期限のきた拾得金を■2000円…小倉文子さん(幸津町)から拾得金の謝礼金を■2500円…鳥栖商工会議所から来訪者の一般寄附金を

転作の確認9月下旬から

転作した水田の、第2回現地確認を9月下旬から、生産組合長の立会いを得て実施します。

第1回の現地確認は、7月15日から7月29日まで、農家から申請された100区について行いましたが、この中

で秋野菜などの作付けが見込まれますので、今回はこの確認と、1回目に確認した大豆、キュウリ、飼料、花木などの転作物物が、通常の収量をあげるのに十分な肥培管理がされているか、などについても確認を行います。



身障者のために 巡回相談

県身障者更生相談所と医師団などによる身体障害者(児)のための巡回相談が行われます。身体障害者手帳を受けるための診断、等級変更、補装具の適合判定、身体不自由児の療育相談などを受けることになっていますのでお出かけください。

◎とき 9月12日(木)、受付は午前9時から

◎ところ 中央公民館

◎診察 午後1時から診察が始まりますので診察を受ける人は昼食を用意してきてください。

自動車事故対策センターが開店

自動車事故対策センター佐賀支所が開設されました。ここでは事故防止のための運転者の適性診断、自動車事故による被害者または被害者の遺児などで生活に困っている人に対する生活資金の貸付などを行います。

所在地は佐賀市中小の小路4-30、高取ビル(電話⑨-022)

楽しみな秋

毎年、秋には色とりどりの菊を市民に見せている鳥栖菊花会(松田弘道会長)は、このほど市役所玄関前に、小菊30株とケイトウ30本を贈り、7月26日、同会の古賀末男さんなど5人の会員が玄関前に植込みました。(写真)

ことしの秋は一段とカラフルな花壇になることでしょう。

核結レントゲン健診の日どり

月日	時間	場所	対象町名
9.10	10.00~12.00	蔵上 西法寺前	蔵上町、養父町
	13.00~15.00	原古賀町公民館	原古賀町
9.11	10.00~12.00	幸津町 公民館	幸津町
	13.00~15.00	儀徳町 公民館	儀徳町、儀徳町住宅
9.12	10.00~11.00	鶴馬場団地広場	鶴馬場団地
	11.30~12.00	さつき食堂 横	村田町松原
9.13	13.00~15.00	下野町 公民館	下野町
	10.00~11.30	江島町 公民館	江島町、三島町於保里
9.14	13.00~14.30	村田町 公民館	村田町、村田町住宅
	10.00~10.30	不動島 公民館	三島町不動島
9.17	11.00~11.30	田出島 公民館	三島町田出島
	10.00~12.00	いづみ園	今泉町、鉄道宿舎
9.18	13.00~15.00	藤木町 公民館	藤木町、鉄道宿舎
	10.00~12.00	鳥栖小体育館横	轟木町、元町、真木町
9.19	13.00~15.00	秋葉町 公民館	秋葉町、東町、本通町、鉄道宿舎
	10.00~12.00	布津原町集会所	布津原町、事業団宿舎
9.20	13.00~15.00	P.L.教団鳥栖教会	本鳥栖町、栗町、専売公社
	10.00~12.00	八取 神社	本町、大正町、鉄道宿舎
9.21	13.00~15.00	八取 神社	吉野町、繪田町
	10.00~12.00	中央公民館	宿町、土井町、神辺町、鉄道宿舎
9.24	10.00~12.00	中央公民館	余地区